



<http://www.mbkworld.co.jp>

2024年2月19日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 取締役CFO兼財務経理部長 山崎佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

土岐グランドボウルの事業譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会で、当社が、土地建物を所有のうえ、運営を行っております「土岐グランドボウル」(岐阜県土岐市)につきまして、10年間の事業用定期借家契約により、株式会社スポーツ(以下、「スポーツ社」といいます。)に、当社保有の土地建物を賃借のうえ、ボウリング場等の運営について、スポーツ社に譲渡することを決定し、本日、基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲渡の理由

当社は、投資会社として、不動産(都市部のマンション)の保有による賃料や、売却による利益を安定的収益源として堅固な収益基盤を確保の上、将来性や社会性の高い企業や事業への投資を展開しております。

これまで、ホテル事業やインターネットカフェ事業から撤退し、収益基盤を強化してまいりましたが、今般、「土岐グランドボウル」について、事業を譲渡のうえ、長期安定的な賃料収入を確保することにより、更に収益基盤の強化をはかるものであります。

スポーツ社は、アメリカのボウリング設備メーカーBrunswick Corporationの関連会社が1970年3月より行っていたボウリング場運営事業を、2011年9月に会社分割により承継して設立された会社であり、半世紀以上にわたるボウリング場運営の経験と実績をもって全国14カ所のボウリング場を運営しております。

スポーツ社は、2023年5月1日付「今後の土岐グランドボウルを通じたプロモーション展開に関するお知らせ」でご紹介させて頂いた「健康ボウリング教室」や各種イベントにも積極的に取り組んでおり、ボウリング場運営事業をさらに強化したいというスポーツ社の意向と、収益基盤の安定性を強化したいという当社の意向が合致し、基本合意に至ったものであります。

2. 事業譲渡の内容

(1) 土岐グランドボウルの内容

1971年創業のボウリング場で、バッティングセンターやビリヤード、ゲーム等、地域密着の複合レジャー施設として運営を行ってまいりました。

(2) 土岐グランドボウルの2023年10月期(7か月変則決算)における売上高及び営業利益

売上高 32百万円 営業利益 4百万円

(3) 譲渡する資産・負債の項目及び金額

譲渡する資産・負債はありません。

(4) 譲渡価格及び決済方法

事業は無償で譲渡のうえ、当社は引き続き土岐グランドボウルにかかる土地建物を保有のうえ、事業譲渡先でありますスポーツ社と10年間の定期建物賃貸借契約を締結し、以下のとおり、安定的な賃料収入を見込んでおります。

2024年4月から2026年3月まで 年間15百万円

2026年4月から2034年3月まで 年間18百万円

3. 譲渡の相手先の概要

(2024年2月19日現在)

(1) 名称	株式会社スポーツ		
(2) 所在地	名古屋市中区千代田五丁目 20 番 10 号文岡ビル 3 B		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 安井 淳一郎 氏		
(4) 事業内容	ボウリング場の運営（直営 12 ヶ所/業務受託 2 ヶ所） ボウリング教室の開催 ボウリング場運営に関する各種サービス提供 ボウリング関連商品の企画開発及び販売		
(5) 資本金	1,000 万円		
(6) 設立年月日	2011 年 7 月 14 日		
(7) 当社と当該会社との関係	資本関係	ありません。	
	人的関係	ありません。	
	取引関係	ありません。	

(注)

4. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2024 年 2 月 19 日
(2) 基本合意書締結日	2024 年 2 月 19 日
(3) 事業譲渡契約書並びに定期建物賃貸借契約書締結日（予定）	2024 年 3 月初旬
(4) 事業譲渡日（予定）	2024 年 3 月 31 日

5. 今後の見通し

本件事業譲渡により、2024 年 10 月期の業績に与える影響は、軽微であります。

以上